



平成 22 年 3 月 4 日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 田代 宗雄  
(コード 2388 大証ヘラクレスG)  
問合せ先 執行役員 山下 泰弘  
(TEL 03 - 5217 - 0723)

### 第三者割当による無担保転換社債の引受に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 3 月 4 日開催の当社取締役会において、第三者割当による無担保転換社債（以下、「本社債」）を引受けることを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本社債引受の詳細につきましては、別紙においてもご説明いたしておりますので、ご参照いただけますようお願い申し上げます。

#### 記

##### 1 第三者割当の引受の理由

当社は当事業年度の事業展開において、当社グループにおける「投資育成事業を成長エンジンとした事業領域の拡大」と今後の市場拡大が見込める東南アジアへの事業展開を重要なテーマとして取り組んでまいりました。

本社債は、当社の親会社である A.P.F. グループの傘下企業の一つであり、東南アジアにて高級リゾート Zeavola Resort を保有する A.P.F. HOSPITALITY CO., LTD から発行されるもので、当社グループは本社債引受により、投資育成事業における投資収益増加を見込んでおります。

また同時に、今後当社が本社債を株式転換した場合には、本社債のオプション契約によって Zeavola Resort の持分の 40%を保有することができ、同時に A.P.F. HOSPITALITY CO., LTD の株式持分の 40%を保有することで、同社の保有する Zeavola Resort の持分の 40%を間接所有することとなります。

これにより、同社の保有する高級リゾート Zeavola Resort の株式持分の 64%(間接所有を含む)を取得し、当社グループの新たな事業に加えることとなります。

当社が Zeavola Resort を当社グループに加える権利を取得した理由としましては、Zeavola Resort は、現在も欧州を中心とした世界各地からの富裕層に高い評価を得ており、同事業を当社グループに加えることにより、日本市場において当社及び当社グループ企業との協業による Zeavola Resort のブランディングや顧客拡大支援及びリゾート関連の商品開発などのシナジーを創出し、利用客の増加による同事業のさらなる収益拡大を見込めるためであり、ひいては当社及び当社連結グループの業績拡大に貢献するためであります。

当社および A.P.F. グループは、上記のとおり、日本を初めとした新たな市場開拓やブランド強化な

どにより、更なる事業価値向上を期待できるものと考え、同リゾートに関して提携を行いました。

そのような観点で、本社債引受は当社において前述のテーマに沿った重要な投資と位置づけており、収益の拡大を見込んでおります。

今後当社は具体的な施策の検討を進めてまいります。本社債引受はその提携のもとで行われるものです。

## 2 対象会社の概要

- |                |   |
|----------------|---|
| (1) 商号         | A. P. F. HOSPITALITY CO., LTD                             |
| (2) 本店所在地      | 63 Soi 1 Tesabalnimitretai Road Ladyao, Chatujak, Bangkok |
| (3) 代表者の役職・氏名  | 代表取締役 Anek Arampanich                                     |
| (4) 主な事業内容     | 事業に対する投資事業  |
| (5) 設立年月日      | 平成19年11月6日  |
| (6) 資本金の額      | 10,000,000バーツ（平成21年12月31日現在）                              |
| (7) 発行済株式数     | 1,000,000株（平成21年12月31日現在）                                 |
| (8) 決算期        | 毎年12月   |
| (9) 従業員数       | 一名  |
| (10) 大株主及び持株比率 |   |

（平成22年3月4日）

株主名	持株数（株）	持株比率（%）
A. P. F. HOLDINGS. CO., LTD	999,993	99.99
計	999,993	99.99

### (11) 上場会社と当該会社との関係等

資本関係	該当事項はありません。
人的関係	当社の役員1名が同社の役員を兼務しております。
取引関係	該当事項はありません。
関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

### (12) 最近事業年度における経営成績及び財政状態

（単位：円）

決算期	平成19年12月期	平成20年12月期
純資産	19,224,350	△182,006,619
総資産	26,263,635	901,379,992
売上高	8,615	16,531,948
営業利益（△損失）	△6,975,650	△136,593,876
経常利益（△損失）	△6,975,650	△201,230,968
当期純利益（△損失）	△6,975,650	△201,230,968

1株当たり当期純利益 (△損失)	△7	△201
1株当たり配当金	—	—
1株当たり純資産	18	△181

(注1) 上記の金額は、平成22年2月末日の直物為替相場2.62円による円貨換算額であります。

(注2) 平成21年12月期の経営成績及び財政状況につきましては、現在集計中のため、未発表であります。

### 3 引受ける本社債の概要

- (1) 転換社債の種類及び数 A. P. F. HOSPITALITY CO., LTDが発行する無担保転換社債 40個
- (2) 社債の名称 “Zeavola Bonds No. 1/2553 (2010) Due 2554 (2011) issued by A. P. F. Hospitality Co., Ltd.” (予定)
- (3) 発行日 平成22年3月12日
- (4) 額面 20,000,000円
- (5) 利率 8%
- (6) 利払日 各四半期末
- (7) 発行価額 800,000,000円
- (8) 発行価額の総額 800,000,000円
- (9) 償還期日 平成23年3月11日
- (10) 償還方法 額面につき金20,000,000円
- (11) 増加する株式数 800,000株  
(取得株数)
- (12) 転換後発行済株式総数 1,800,000株
- (13) 取得資金 当社の親会社であるA. P. F. ホールディングス株式会社よりの借入金及び当社の自己資金

### 4 本社債の取得の日程

社債引受に関する取締役会決議:平成22年3月4日

社債発行日:平成22年3月12日

### 5 今後の見通し

今回の本社債の引受が、当社連結グループの平成22年9月期における連結業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、重要な影響が判明した場合には速やかに開示いたします。

以上